

東海大学（台湾）インフォトレンド社の 高品質のストレージとバックアップソリューションを導入



“インフォトレンド社の RAID 装置は、メンテナンス性が良く、コストパフォーマンスに優れた、エンタープライズクラスのストレージ製品である事を実感しました”

Mr. Kun Liang Chen
Network Engineer
Computer Center of Tunghai Univ.

ビジネス : コンピュータセンター

要望 : 経済的で容量の拡張性に優れたストレージが今後増大する情報に対するバックアップ用途で必要

解決策 : EonStor® RAID 装置は次の問題を解決します

- 大容量
- 高実用性
- コストパフォーマンス

50 年前に設立された東海大学（台湾）は基幹情報システム、コンピュータ教育、LAN 環境、管理システムの導入を決定しました。同大学のコンピュータセンター、管理システム、ネットワーク環境は台湾の中の私立大学としては最高の設備を有し、全職員・学生がそれを使用出来ます。

また同コンピュータセンターはエンタープライズクラスのシステムで、24 時間・365 日稼働し良いサービスを効率的な運用で提供しています

新たな設備導入への要望

同大学は 2006 年、全ての職員と学生に E-mail アカウント、Web ページ用 200MB ディスク容量と 1GB の共有ディスク容量を提供しました。その際に問題となったのが、おおよそ 20,000 人のユーザに提供するディスク容量をどうするかです。それは既存の「Sun Fire T3 RAID 装置」では十分な容量を確保出来無いです。またもう一つの課題は、肥大するデータの定期テープバックアップに掛かる時間をどう解決するかでした。

その時期はちょうど数億円を費やして大規模 UNIX サーバとギガビットクラスの校内ネットワーク「Tunghai e-cmpus」を構築したため、ストレージを新規に導入する予算が十分になく、どの様にしてディスク容量を拡張するのかが、もう一つの大きな課題でした。そこで SI 会社からコストパフォーマンスが優れている EonStor RAID 装置の提案があり、

コンピューターセンターで性能などを確認をし、インフォトレンド社よりオンライン用途とバックアップ用途ように、2 台の高速な 16bay RAID 装置「EonStor F16F-S (Fiber Channel – Fiber Channel)」と 1 台の「A16U-G (SATA – Fiber Channel)」を導入しました。



16-bay EonStor RAID Subsystem

EonStor F16F-S のシステム構成は 16 台 73GB FC HDD の搭載で合計 1TB のディスク容量で、アプリケーションサーバと 2G Fiber Channel スイッチを経由して接続されています。IPStor (Falcon Stor 社)がストレージネットワーク管理を行い、Sun サーバや Oracle データベースへの接続も行います。

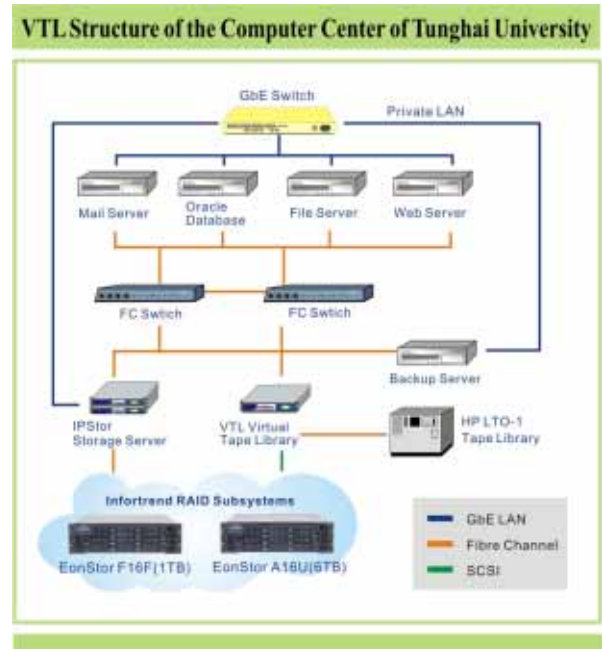
EonStor A16U-G のシステム構成は 16 台 400GB SATA HDD の搭載で合計 6TB のディスク容量で、FalconSor VTL (virtual tape backup) は SCSI ホスト I/F を経由して A16U-G に貯えられたバックアップデータをテープにバックアップします。

EONSTOR RAID は高信頼性とパフォーマンスを提供

同大学のネットワークエンジニア Mr. Kun Liang Chen 氏は EonStor RAID 装置の操作性、信頼性、パフォーマンスは Sun や EMC の装置と同等であると評価しています。

“RAID 装置の設定が容易で、特に RAID の知識が無くても問題なく設定や監視が行えます。またインフォトレンド社の RAID 装置は高信頼性があり、DrvSmart 技術は常にハードドライブ内で悪い可能性のあるブロックをスキャンし、欠陥がデータ不一致を起こす前に回避できるような保護機能も備えています。またシステムの自動シャットダウンや自動キャッシュ Flush 機能も障害を防ぐのを助けます。私たちは「EonStor RAID 装置」は重要データを扱うのにもっとも適した装置と考えています。

インフォトレンド社の RAID 装置は、十分な容量を持ち信頼性の高いバックアップソリューションにもっとも適した製品です。3TB を越える容量の LTO バックアップは 3 日間費やしていましたが、EonStor 導入後は高速な I/O 処理が可能となり、約半日で完了するようになりました。



使用開始してから今現在迄の間に 2～3 個の HDD しか故障が発生していません。また発生時もフェイルオーバー処理機能と高速リビルド機能により、データロストの発生はせず、非常に感謝しています。Mr. Chen 氏によると“インフォトレンド社の RAID 装置はメンテナンス性が良く、コストパフォーマンスに優れたエンタープライズクラスの製品で高品質と高信頼性を合わせ持った製品と実感しています。”

東海大学（台湾）について

同大学は1955年に設立し“パイオニア技術精神”をモットーとしています。また台湾初の特別な総合大学で、一般科目と専門科目を分けた教育を行い、また学生は企業研修に参加するプログラムもあり総合能力に秀でた人を育成しています。これは47年経過した今でも変わっておりません。これは他の大学でも取り入れられ、そのパイオニア精神は常に高い目標を目指しています。

同大学は常に成長を続け、教育環境の充実を図っています。今現在も台湾の中でもトップクラスの大学で、レベルの高い教育を行っています。

日本

株式会社インフォトレンドジャパン.

105-0023

東京都港区芝浦1-7-14 岡家寿ビル6F

Tel: +81-3-5730-6551

FAX: +81-5730-6552

sales@infortrend.co.jp

www.infortrend.co.jp

Corporate Headquarters
Infortrend Technology, Inc.
+886-2-2226-0126
sales.ap@infortrend.com